令和7年度
飯塚東小学校通信 No.78
Hp：https://www.city-iizuka.ed.jp/iizuka-higashi/

なかよくともに
SPIRIT OF HIGASHI!

令和７年９月11日
飯塚市立飯塚東小学校
校長　松尾　史朗

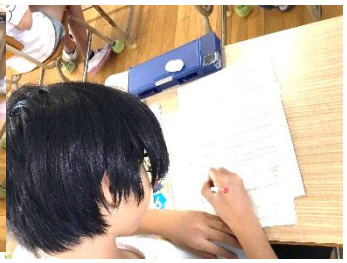
ひとにやさしく がんばりすぎずに継続し勇気をもって しっかり学ぶ　東っ子！413名

【今回の学校だよりも、電子媒体でのみの配信となります。児童用には教室に先生方が掲示していただいています。(_)】

飯塚市内の先生方をお招きして蘭幸子先生による６年生英語の授業参観がありました。(^-^)

本校そして、八木山小と上穂波小と菰田小（なんと４校も兼務）の英語専科教員でいらっしゃいます蘭幸子先生が、市内の先生方対象に６年生外国語の授業実践をしてくださいました。飯塚市の教育委員会の塩川指導主事様をはじめ、上穂波小学校の古野校長先生も参観され、本校の先生方を含めて常時約２０名の先生方がイングリッシュルームを入れ替わりながら参観されました。

文科省から出されている学習指導要領「外国語」では、外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指すことを教科の目標に掲げられており、新しい指導要領になってからは、小学校段階から「書く活動」も導入されたのです。今回、「夏休みの想い出を過去形をつかって書くそして、読む。」の学習でした。蘭幸子先生は英語専科教員の先生方と協力され、ワークシートを工夫されていました。まず、夏の思い出に残ったことは何でしたか？をいきなり英語表記させずに「日本語で書いてみようスペース」を設けられていたので、発表でコミュニケーションを図るパフォーマンスはどの子も完璧でした。あたかも英文を読んでいるかのような表現活動ができていました。ｅｔｃ・・・。



一言では言い尽くせない素敵な６年生のイングリッシュタイムでした。つまり、「活動あって学びなし」の日本全国の過去の英語の授業からの脱却を図られたのです。「自身のキラキラした６年生時代最後の夏の思い出（ある子は温泉で疲れを弾き飛ばしたことなど）を振り返りながら日本語で日記も書いて、例文を参考に英語でも自分の日記を書けて発表したこと。は「活動楽しく形に残って学びも充実、」の授業でございました。ですから、私が中学校２年生の頃、四苦八苦しながらWASを使ってサンプル文章を写すだけのノート記述事から、今や、小学校６年生段階で、選択できる英文と、日本語表記できる工夫したワークシートや、電子黒板でイントネーションなど音声活用し、友達同士のコミュニケーションまではかれる授業に変容しています。この度は、蘭幸子先生、６年生の担任の先生、飯塚市内の英語専科の先生方、参観にこられたすべての先生方、そして塩川指導主事様、何より世界に先駆けた生き生きした授業を見せていただいた６年生の皆さんありがとうございました。なお、写真は６年３組さんですが、午前中の１組さんも２組さんも本時の授業は意欲的に書く活動を中心に力を尽くして頑張っていました。

Memories of summer（夏のおもいで）

第１１回飯塚七夕揮毫会(^－^)入賞おめでとうございます

順不同で掲載しています

飯塚芸術文化新聞Ｒ7．９．１（月曜日号）掲載

金賞
三年生
安田 菜々 さん

金賞
三年生
崔田 せり さん

金賞
五年生
安田 きい さん

memo

編集長の大音嘉之元校長先生から掲載許可をいただいています。誠にありがとうございます。

(._.)マ

４年生のヘチマがようやく実をつけました。

宮下先生の優しい手と指です。

本日９月１１日の朝、ヘチマの観察をされている宮下先生に私が「ヘチマは実がなかなかつきませんね。」とお話しましたら「じつはようやく・・・これを見てみてください」とおっしゃったのでみさせていただきましたところ・・・かわいい実がなっていました。スパンの長い学習ですねと申しましたら、枯れるまでを子ども達には見届けてもらいます。とおっしゃいました。「これが追究なのだな。」と思いました。子ども達は植物のたくましい一生を宮下先生から学べます。

令和７年度「学校給食の衛生管理等に関する調査研究事前調査研究」事前調査会が開かれました。

９月３０日に本校が標記の調査研究会開催校に選ばれ文部科学省並びに福岡県庁の関係課（体育スポーツ健康課）職員がランチルームで研究会が行われる関係で、本日９月１１日、事前調査会のため、栄養教諭の小川先生と福岡県教育庁筑豊教育事務所の矢野指導主事様と飯塚市役所教育総務課三坂様がお越しになられました。私は、この調査研究会を開催するにあたり、食の大切さや安全管理に関わってくださっている方々がせっかくお見えになられたので、子ども達へのメッセージや、信条といいますかご自分が生きていくうえでの価値観を私にご教授ください。と申しましたところ、矢野指導主事様は、『「食」という字は「人」に「良い」と書きます。さきほど小川先生が「苦手な献立があっても、大切な食材を食べやすいようにわからないように調理を工夫してもらっています。好き嫌いなく食べてほしいです。」とおっしゃっているように給食は人に良いものと書きますから、何でもよく噛んでしっかり感謝して食べてほしいですね。』とおっしゃいました。三坂様は、うなづかれながら『食への思いも含めて、自分は初心忘れるべからず』ですね。感謝を忘れず小学生の皆さんも、ともに進みましょうね。」という言葉をいただきました。素敵な言葉を３名の皆様ありがとうございました。

・・・・渋滞も宿題も・・・・

ｂｙKREVA　【シンクロ♪】